

学級経営にデジタル表現を!

人間カレンダー 誕生日バージョンへの道

5年生 3時間



実践のきっかけ：アイデアいただきました(^_^)

この6月より利用し始めたPhotoshop Elementsに、同じフォルダ内にある複数の画像ファイルを一覧表示し、印刷も可能な「コンタクトシートⅡ」という機能があります。この機能がとても気に入り林間学校のスナップなど行事スナップの一覧印刷に利用していました。夏に横浜で行われた教育ソリューションフェアのポスターセッションで「びっくり!人間カレンダーです!」という石川県松任市東明小学校の渡辺さん、中條さんのたのしい実践を拝見し、このアイデアとPhotoshop Elementsの新機能「コンタクトシートⅡ」を使って誕生したのが今回の「人間カレンダー 誕生日バージョン!」の実践です。

実践の概要：ダイナミック全校誕生日カレンダー&クラスお誕生日カレンダー

まず実践したのが、10月に行われた文化祭でした。全校児童447人全員を誕生日別にデジカメで撮影しました。その画像を月別に「コンタクトシートⅡ」で一覧表示し、大判プリンタで1年分12枚を印刷しました。子どもたちが持っている日にちや、月、曜日のプレートは6年生児童の手づくりです。出来上がったカレンダーに、全校児童が「今がんばっていること」を自筆し、貼り付けました。これをホールにモニュメントとして飾りました。

自分のクラスでは、お誕生日カレンダーを毎年教室に掲示しています。11月に入り来年度のお誕生日カレンダーを「コンタクトシートⅡ」で作成しようかという提案に、子どもたちは盛り上がり、今回は「Photoshop Elements」と「はっぴょう名人」を合わせて利用し、自作のイラストなども添え月別にグループで作成しています。そして「コンタクトシートⅡ」で作成した12ヶ月のファイルを、もう一度「コンタクトシートⅡ」で一覧表示して完成させる構想です。出来上がったカレンダーに新年の抱負を自筆し完成です。1年間教室に掲示しようと考えています。

実践を通して：一人ひとりが主人公!

デジタル表現の中に子どもたちの手づくりの部分を埋め込むことでデジタル表現をより身近に感じ、画像の合成の楽しさを味わうことができる実践でした。まだ大判プリンタで作品化することによりデジタル作品に手書きで付け加えられる楽しさが生まれます。全校で同じ誕生日の最高人数は6人でした。一人ひとりが大切にされている実感のある実践になりました。

